

# 古賀氏「9条は変える必要ない」

自民党の岸田派（岸田文雄会長、47人）は13日、都内で憲法改正について若手議員の勉強会を開いた。派閥の名譽会長の古賀誠元幹事長が講師を務め、「憲法9条は変える必要はない」と自民党の改憲案に反対した。一方、岸田氏は全国で改憲論議を進める地方政調会を開いており、足並みが乱れる可能性がある。勉強会には、衆参の議員20人が参加。出席者によると、古賀氏は9条改正について「改正ありきだと、国家が前に出て、個人の立場が下がっていくのを心配している」と懸念を述べたという。

## 岸田派名譽会長 勉強会で若手に



岸田派は党内でもリベラルで護憲派のイメージがある。古賀氏も9月下旬に出版した本で「少しでも憲法9条改正につながるようなことは針の穴程度でもやってはダメ」などと記している。一方で、「ポスト安倍」を目指す岸田氏は、安倍晋三首相の憲法改正の意向を踏まえて、地方政調会のメインテーマに憲法改正を据えている。

勉強会を企画した古賀篤衆院議員は「派閥内でも地元でも（改憲についての）慎重意見がある。それを受け止めた上で議論をしなければいけない」と話す。

（西村圭史）